



ちん電 ～ 石川線通信 ～

平成 22 年 3 月 25 日発行【第 1 号】

「いしたん」登場！

白山市では、北陸鉄道石川線の利用促進及び活性化を図るため、地域の皆さんと「北陸鉄道石川線利用促進会議」を組織しました。多くの利用を頂きたいと願い、その取り組みとして、今回より石川線の情報をお届けします。

このたび、石川線のイメージキャラクターの「いしたん」が誕生しました。このゆるキャラ「いしたん」は、平成 20 年度第 1 回石川まんがコンテスト入賞作者である新矢伸子さん（金沢市在住）の作品で、石川線開業時（大正 4 年）に流行したカフェエプロン姿で、石川線の車輛を身につけています。

今後、石川線の活性化に関する取り組みを「いしたん」とともに、行っていくこととしています。第一段として「いしたん」を漫画風にラッピングした電車が走りはじめます。

【ラッピング電車出発式】
日時：3月27日(土)午前10時～
場所：鶴来駅
ぜひ、ご乗車ください！

「いしたん」です。
これからいろいろ
頑張りますので、
応援してくださいね！



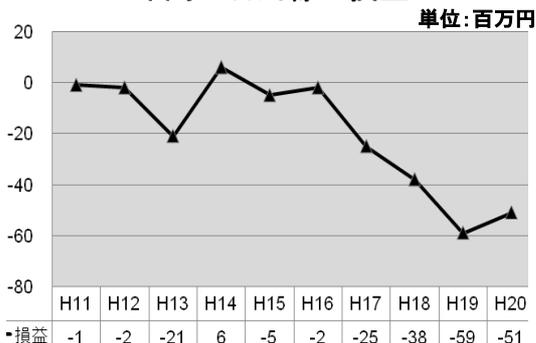
「石川線」の危機的な現状について



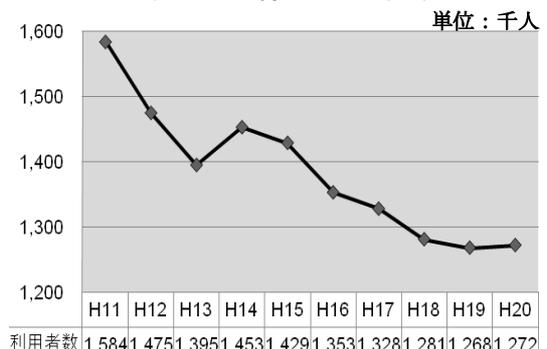
石川線は利用者の減少から危機的な経営状況にあります。また、鉄道施設の老朽化も著しく、存続が危ぶまれています。ここ 10 年間の利用者数は、2 割程度減少しており、平成 19、20 年度の赤字額は 5 千万円を超えています。（下のグラフより）

地域の財産であるこの「石川線」を存続させるためには、沿線のみなさんが乗って支える外にありません。マイカーでの移動はとても便利ですが、沿線へのお出かけの際には電車を利用し、みなさんの力でこの掛け替えのない「石川線」を守ってください！

10年間の石川線の損益



10年間の石川線の利用者数



一枚の切符で JR もご利用になれます！

北陸鉄道の野町駅と鶴来駅では、北陸鉄道石川線と JR の普通乗車券がセットになった切符をお買い求めいただくことができます。

これは「連絡運輸」という制度で、新西金沢駅が連絡駅扱いとなっているためです。

野町駅や鶴来駅で、JR の目的地の駅まで切符を買えば、JR の西金沢駅や車内で切符を買う手間が省け、とても便利です。



みんな知っている？



(鶴来駅の展示品)



(旧白山下駅の展示品)



(旧金名線を走る電車)

①「昔の思い出」

昔の電車の鉄道備品が、鶴来駅や旧白山下駅（現在はサイクリングステーション）で見ることができます。昔の思い出を振り返るため、ぜひ見に行ってみませんか！

②「石川線のレール」

石川線には、50kg、40kg、37kg、30kg、（1mあたりの重さ）のレールが敷設されています。レールが重いほど安全性や乗り心地が向上します。

ホームで線路をのぞいて、違いをみるものおもしろいです。*ただし、電車には十分気をつけてください。

直線の標準長は 25m

左のレールが 30kg
右のレールが 50kg

お得な乗車券！

◆ **シルバー定期券** ◆
70歳以上の方は、1カ月 7,000 円で、北鉄グループ鉄道・バス乗り放題
*月6回電車・バスご利用で金沢方面へお出かけするとお得になります。

◆ **ファミリー土日祝割引制度** ◆
土日祝は、通勤定期券をお持ちのお客様を対象に、北鉄グループが運行する鉄道・バスで、ご使用中の定期券で家族5人までが一乗車、運賃大人 100 円、小児 50 円で定期券表示区間内をご利用いただけます。

【 発行 】 北陸鉄道石川線利用促進会議
（事務局：白山市企画財政部企画課、TEL：274-9503）
【 協力 】 北陸鉄道(株)鉄道部（TEL：272-2221）